

4 - 9 行政系施設

(1) 施設類型概要

1) 施設立地状況

行政系施設は、庁舎、消防施設、その他行政系施設からなります。

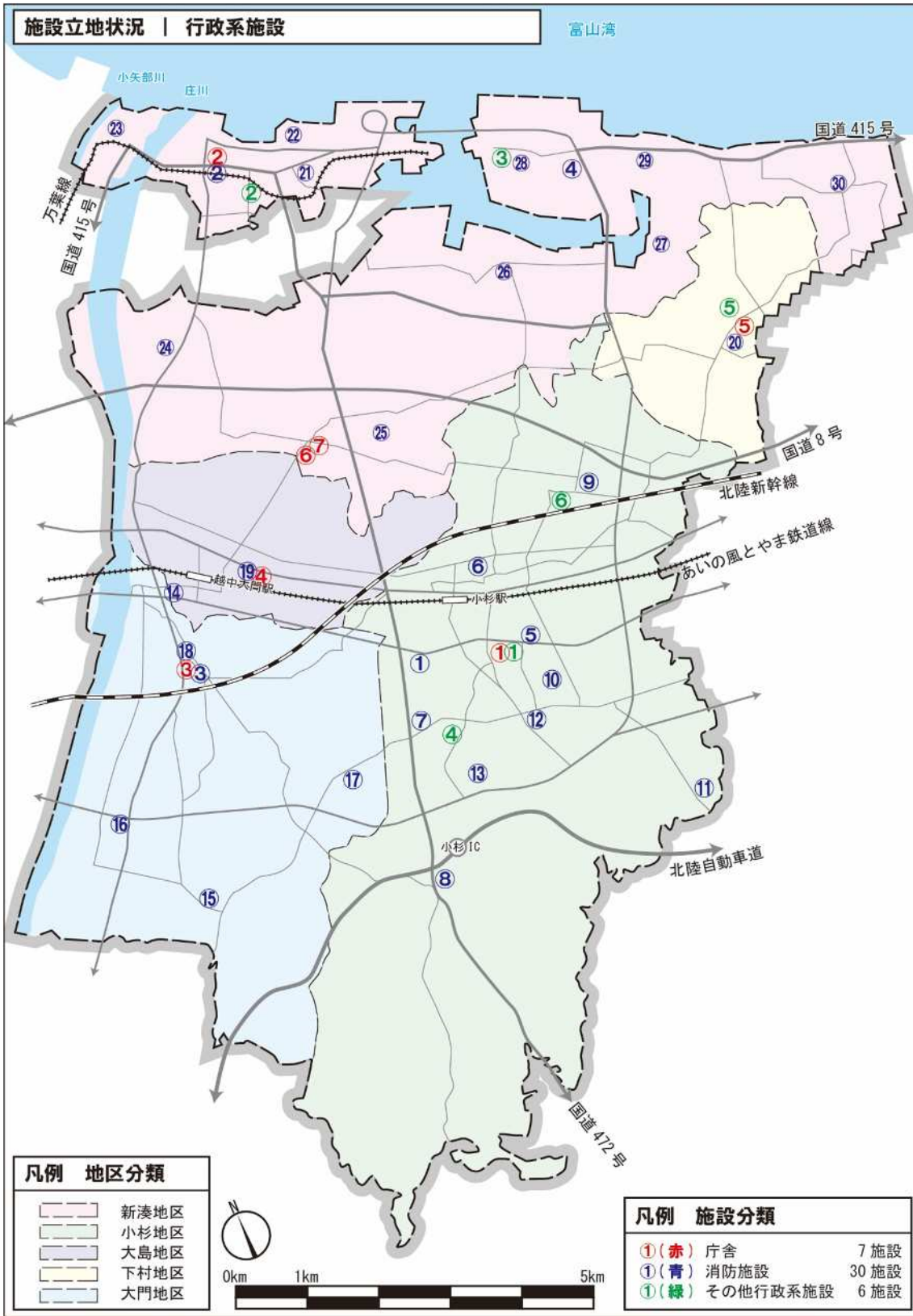
本市の庁舎は7施設あり、新湊地区に3施設、小杉地区に1施設、大島地区に1施設、下地区に1施設、大門地区に1施設立地しています。また、消防施設は30施設あり、市町村合併前の各地区に分散して立地しています。

その他行政系施設は6施設あり、新湊地区に2施設、小杉地区に3施設、下地区に1施設立地しています。

構造凡例 S：鉄骨造,RC：鉄筋コンクリート造,SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、W：木造

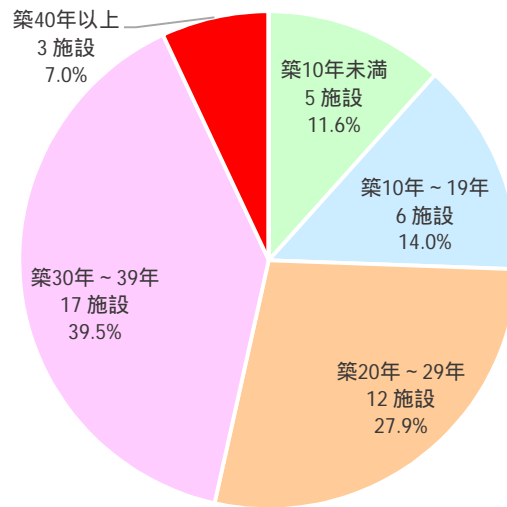
施設分類	施設数	施設名	所有状況	管理形態	代表建築年度	経過年数	耐震補強	総延床面積 (㎡)	代表建築物構造	
庁舎	7施設	1 小杉庁舎	市有	市直営	S50	40	未	5,999.71	RC	
		2 新湊庁舎	市有	市直営	S40	50	未	7,163.00	SRC	
		3 大門庁舎	市有	市直営	S57	33	不要	4,689.07	RC	
		4 大島庁舎	市有	市直営	H01	26	不要	4,032.55	RC	
		5 下庁舎	市有	市直営	S56	34	未	1,420.85	RC	
		6 布目庁舎別館	市有	市直営	H09	18	不要	831.00	S	
		7 布目庁舎	市有	市直営	S55	35	済	4,999.43	S	
		小計						29,135.61		
消防施設	30施設	消防署 (4施設)							7,297.77	
		1 射水消防署	市有	市直営	H16	11	不要	3,459.59	S	
		2 新湊消防署	市有	市直営	H20	7	不要	2,675.42	S	
		3 射水消防署大門出張所	市有	市直営	H18	9	不要	575.74	S	
		4 新湊消防署東部出張所	市有	市直営	S54	36	不要	587.02	RC	
		消防分団屯所 (26施設)							3,426.53	
		5 射水市消防団戸破分団屯所	市有	市直営	H02	25	不要	139.12	S	
		6 射水市消防団三ヶ分団屯所	市有	市直営	H05	22	不要	140.25	S	
		7 射水市消防団橋下条分団屯所	市有	市直営	H16	11	不要	140.25	S	
		8 射水市消防団金山分団屯所	市有	市直営	S62	28	不要	140.34	RC	
		9 射水市消防団大江分団屯所	市有	市直営	H18	9	不要	143.26	S	
		10 射水市消防団黒河分団屯所	市有	市直営	H10	17	不要	144.78	S	
		11 射水市消防団池多分団屯所	市有	市直営	S59	31	不要	97.20	S	
		12 射水市消防団太閤山分団屯所	市有	市直営	S51	39	未	129.60	S	
		13 射水市消防団中・南太閤山分団屯所	市有	市直営	H09	18	不要	139.12	S	
		14 射水市消防団大門分団屯所	市有	市直営	S59	31	不要	270.13	RC	
		15 射水市消防団櫛田分団屯所	市有	市直営	H02	25	不要	112.60	S	
		16 射水市消防団浅井分団屯所	市有	市直営	H01	26	不要	124.80	S	
		17 射水市消防団水戸田分団屯所	市有	市直営	H03	24	不要	107.55	S	
		18 射水市消防団二口分団屯所	市有	市直営	S63	27	不要	130.64	S	
		19 射水市消防団大島分団屯所	市有	市直営	H01	26	不要	136.00	S	
		20 射水市消防団下分団屯所	市有	市直営	H06	21	不要	190.67	S	
		21 射水市消防団放生生津分団屯所	市有	市直営	S48	42	未	97.20	SRC	
		22 射水市消防団新湊分団屯所	市有	市直営	S56	34	不要	105.90	RC	
		23 射水市消防団庄西分団屯所	市有	市直営	S54	36	未	82.80	RC	
		24 射水市消防団塚原分団屯所	市有	市直営	H21	6	不要	143.26	S	
		25 射水市消防団作道分団屯所	市有	市直営	S53	37	未	113.70	RC	
		26 射水市消防団片口分団屯所	市有	市直営	S52	38	不要	105.51	RC	
		27 射水市消防団七美分団屯所	市有	市直営	S54	36	不要	84.28	RC	
		28 射水市消防団堀岡分団屯所	市有	市直営	S55	35	不要	150.39	RC	
29 射水市消防団海老江分団屯所	市有	市直営	H24	3	不要	143.48	S			
30 射水市消防団本江分団屯所	市有	市直営	S53	37	未	113.70	RC			
		小計						10,724.30		
その他行政系施設	6施設	1 コミュニティ防災センター	市有	市直営	S56	34	不要	240.37	S	
		2 交通倉庫	市有	市直営	H13	14	不要	19.44	S	
		3 堀岡大気汚染常時観測局	市有	市直営	S56	34	不要	4.00	S	
		4 水雪対策センター	市有	市直営	S63	27	不要	266.60	S	
		5 加茂中部除雪車庫	市有	市直営	S57	33	不要	51.84	S	
		6 埋蔵文化財収蔵庫除雪機器格納庫	市有	市直営	H03	24	不要	33.64	S	
		小計						615.89		
		合計						40,475.80		

堀岡大気汚染常時観測局は平成27年度末で廃止



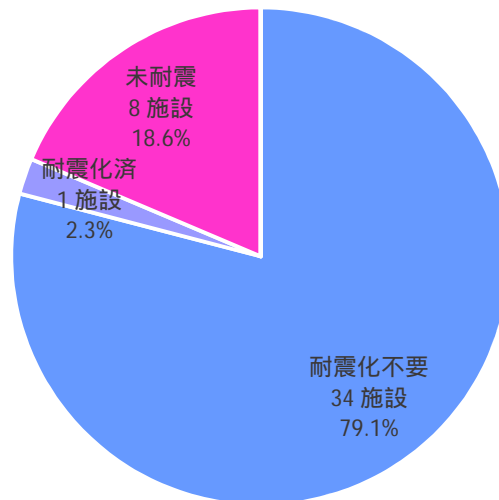
2) 経過年数

行政系施設で建物を有する施設は 43 施設あり、その建築後の経過年数は以下のとおりです。



(2) 耐震化率

行政系施設 43 施設の耐震化率については、以下のとおりです。



(3) フルコストの状況

1) 庁舎

庁舎は7施設あり、減価償却費を含む平成26年度の年間フルコストは、3億2,144万円です。

小杉庁舎には、子どもの悩み相談室の事業運営費を含みます。

布目庁舎別館には、ワークセンター及び教育センター、適応指導教室等の事業運営費を含みます。

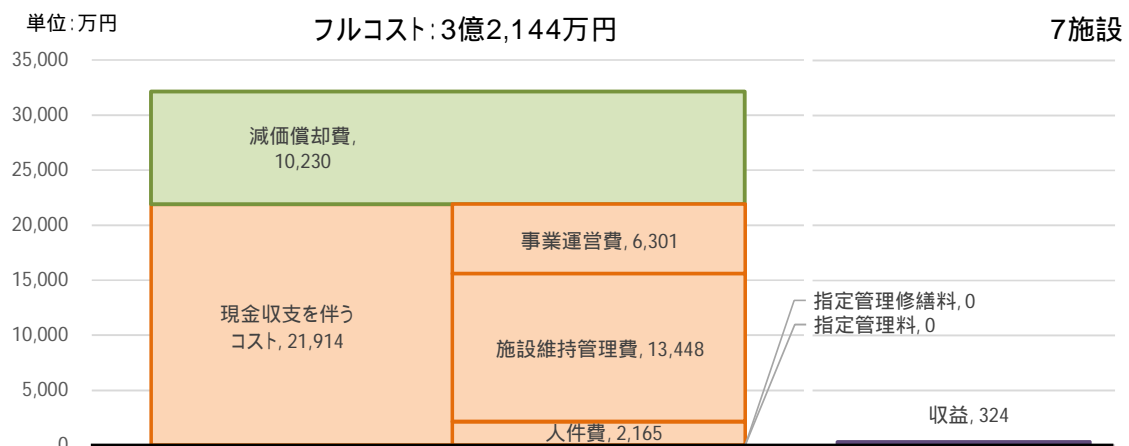
庁舎に勤務する職員の人件費は含んでいません。

布目庁舎は、水道事業会計の施設ですが、参考までに記載し、コストに計上しています。

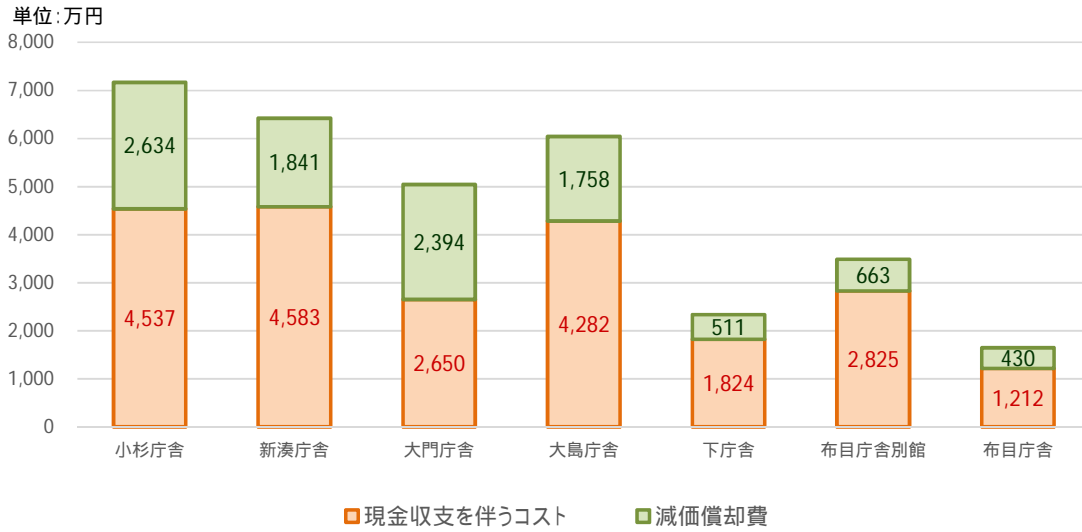
(単位:千円)

施設名	合計	1 小杉庁舎	2 新湊庁舎	3 大門庁舎	4 大島庁舎	5 下庁舎	6 布目庁舎別館	7 布目庁舎
指定管理料								
指定管理修繕料								
人件費	21,654	2,468					19,186	
報酬	2,468	2,468						
共済費	939						939	
賃金	18,248						18,248	
正規職員人件費								
施設維持管理費	134,477	31,128	31,950	18,616	22,988	13,425	6,654	9,716
修繕費	11,700	891	3,623	904	1,655	1,639	1,532	1,455
光熱水費	50,108	15,941	12,658	4,882	7,104	3,080	2,051	4,393
燃料費	4,467		44	2,084	109	1,439		791
建物管理委託料	66,908	14,205	15,624	10,599	14,120	7,179	2,103	3,078
その他の経費	1,295	92		146		89	969	
事業運営費	58,611	11,160	13,880	4,283	19,836	4,632	2,412	2,408
業務委託料	4,397	611		3,599		187		
その他物件費等	58,611	11,160	13,880	4,283	19,836	4,632	2,412	2,408
(A) 現金収支を伴うコスト計	219,139	45,368	45,830	26,498	42,823	18,244	28,252	12,124
(B) 減価償却費	102,305	26,337	18,413	23,935	17,583	5,106	6,631	4,300
(C) フルコスト (A) + (B)	321,444	71,705	64,243	50,433	60,406	23,350	34,883	16,424
利用料金等								
使用料								
使用料以外のその他収入	3,243	602	223	365	488	213	398	954
(D) 収益計	3,243	602	223	365	488	213	398	954
ネットコスト (C) - (D)	318,201	71,103	64,020	50,068	59,918	23,137	34,485	15,470

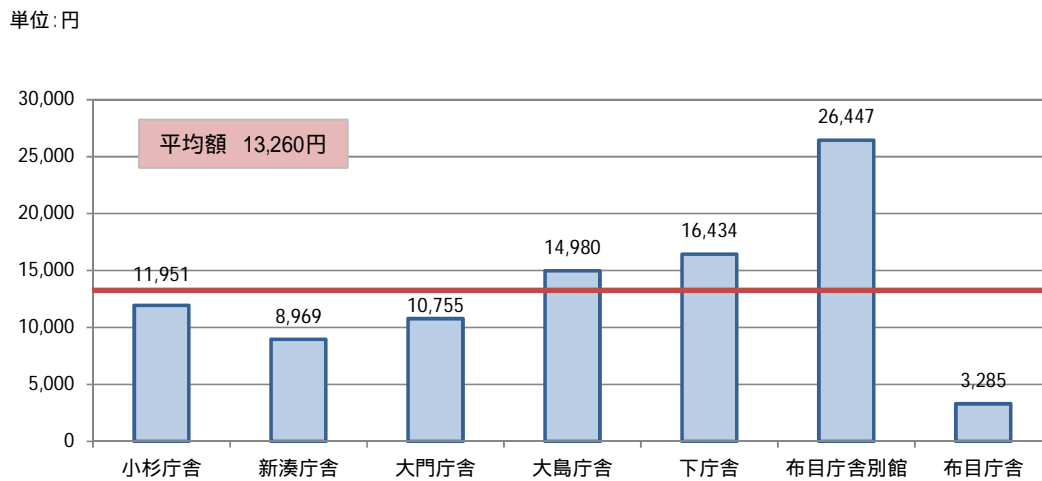
【フルコストの内訳】



【施設別のフルコスト】



【施設別の延床面積 1 m²当たりのフルコスト】



布目庁舎別館のフルコスト及び延床面積には、施設内施設である教育センター分を含みます。

2) 消防署

減価償却費を含む平成 26 年度の年間フルコストは、1 億 3,232 万円です。

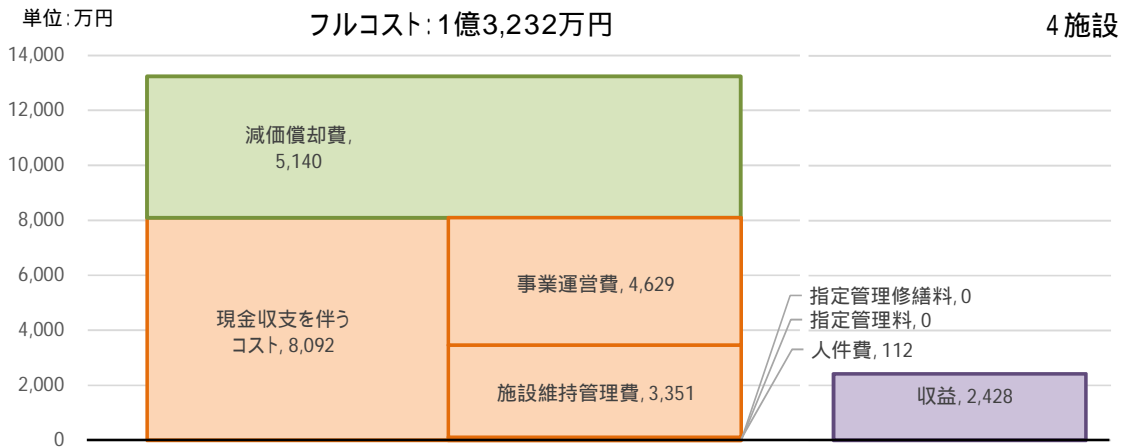
なお、市内には 2 消防署、2 出張所がありますが、コストは一括して計上しています。

消防署に勤務する職員の人件費は含んでいません。

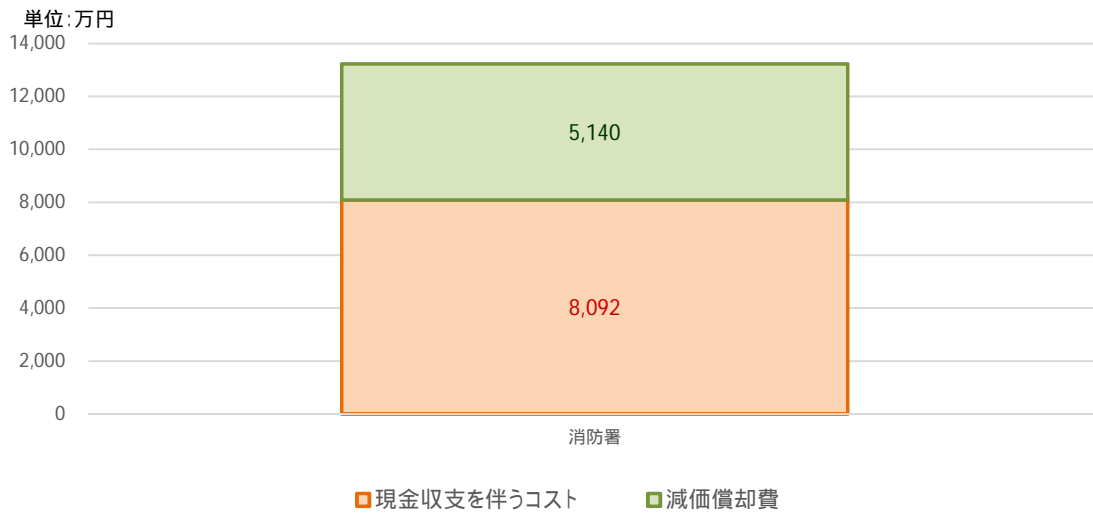
(単位:千円)

施設名	消防署
指定管理料	
指定管理修繕料	
人件費	1,118
報酬	
共済費	10
賃金	1,108
正規職員人件費	
施設維持管理費	33,506
修繕費	1,235
光熱水費	11,587
燃料費	5,498
建物管理委託料	15,186
その他の経費	
事業運営費	2,718
業務委託料	2,718
その他物件費等	43,574
(A) 現金収支を伴うコスト計	80,916
(B) 減価償却費	51,404
(C) フルコスト (A) + (B)	132,320
利用料金等	
使用料	
使用料以外のその他収入	24,284
(D) 収益計	24,284
ネットコスト (C) - (D)	108,036

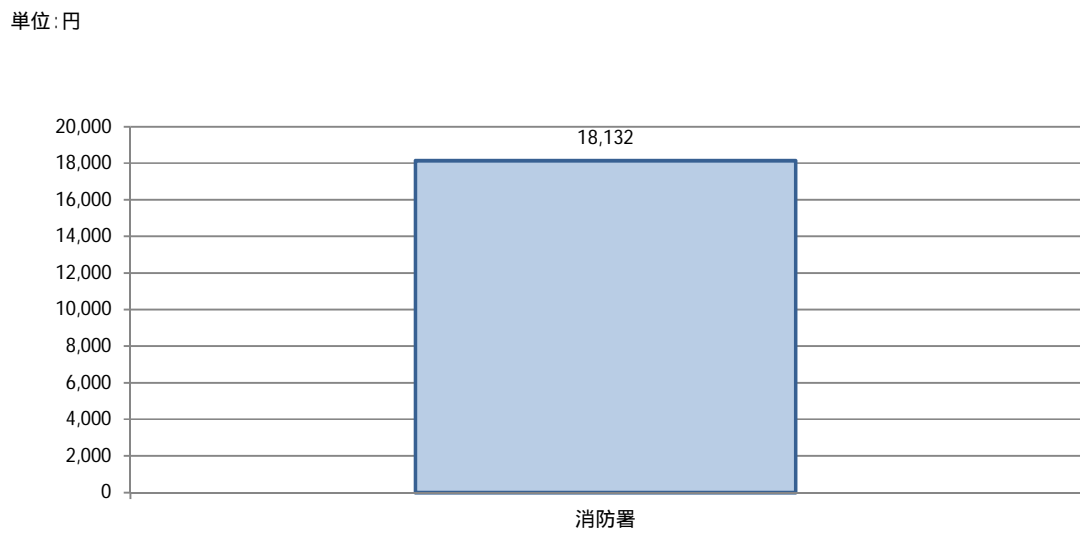
【フルコストの内訳】



【施設別のフルコスト】



【施設別の延床面積 1 m²当たりのフルコスト】



3) 消防分団屯所

市内には 26 の分団があり、減価償却費を含む平成 26 年度の年間フルコストは、8,560 万円です。

なお、消防団報酬、出勤手当を人件費に計上しています。

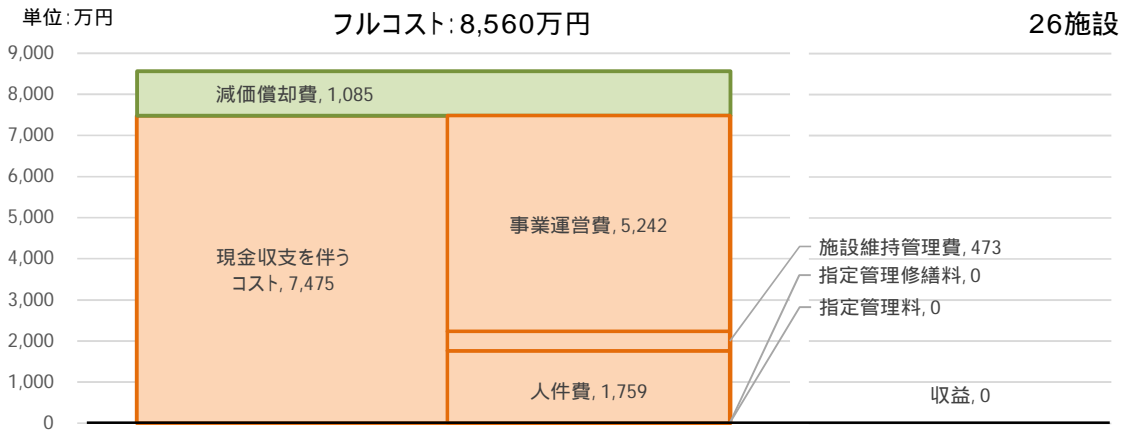
(単位:千円)

施設名	合計	1 戸破	2 三ヶ	3 橋下条	4 金山	5 大江	6 黒河	7 池多	8 太閤山	9 中南太閤山
指定管理料										
指定管理修繕料										
人件費	17,591	603	495	608	517	603	662	506	538	490
報酬	17,591	603	495	608	517	603	662	506	538	490
共済費										
賃金										
正規職員人件費										
施設維持管理費	4,735	113	130	110	220	116	128	110	119	135
修繕費	940			31						44
光熱水費	2,869	88	110	56	195	93	103	82	98	68
燃料費	665	25	20	22	25	23	24	28	21	23
建物管理委託料										
その他の経費	261									
事業運営費										
業務委託料										
その他物件費等	52,420	2,284	1,847	1,655	1,749	1,873	1,814	1,740	2,065	1,693
(A)現金収支を伴うコスト計	74,747	3,000	2,472	2,373	2,485	2,592	2,604	2,356	2,722	2,317
(B)減価償却費	10,849	321	324	324	544	331	334	68		321
(C)フルコスト (A)+(B)	85,596	3,322	2,796	2,697	3,029	2,923	2,938	2,424	2,722	2,639
利用料金等										
使用料										
使用料以外のその他収入										
(D)収益計										
ネットコスト (C)-(D)	85,596	3,322	2,796	2,697	3,029	2,923	2,938	2,424	2,722	2,639

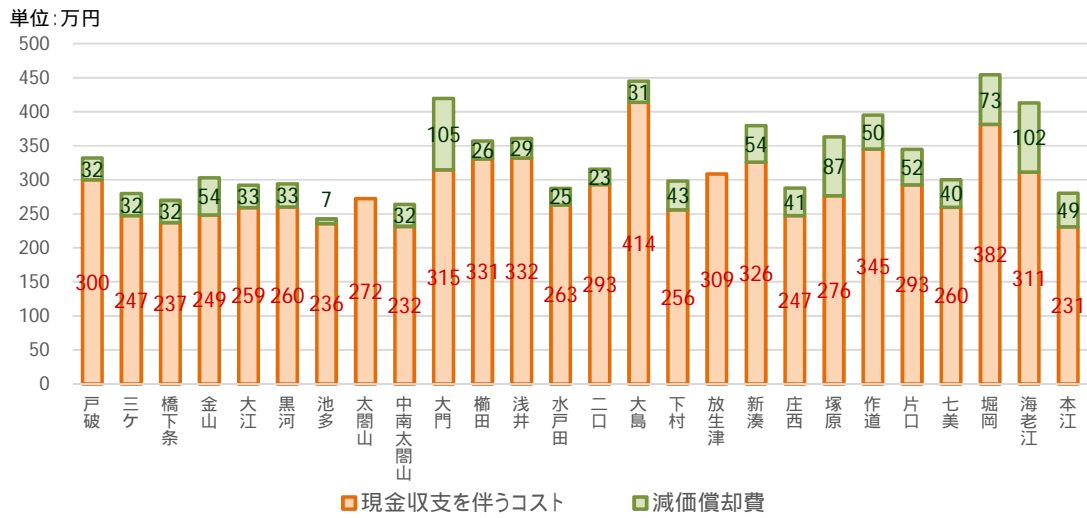
施設名		10 大門	11 榑田	12 浅井	13 水戸田	14 二口	15 大島	16 下村	17 放生津	18 新湊
指定管理料										
指定管理修繕料										
人件費		842	765	1,035	685	663	771	691	670	664
報酬		842	765	1,035	685	663	771	691	670	664
共済費										
賃金										
正規職員人件費										
施設維持管理費		329	207	219	233	276	241	107	110	98
修繕費										
光熱水費		310	175	138	211	70	234	82	77	58
燃料費		19	32	22	21	4	6	25	32	40
建物管理委託料										
その他の経費				59		202				
事業運営費										
業務委託料										
その他物件費等		1,978	2,335	2,066	1,712	1,991	3,126	1,761	2,306	2,497
(A)現金収支を伴うコスト計		3,149	3,307	3,320	2,629	2,930	4,138	2,558	3,085	3,259
(B)減価償却費		1,047	259	286	247	226	314	426		540
(C)フルコスト (A)+(B)		4,196	3,566	3,606	2,877	3,157	4,452	2,984	3,085	3,799
利用料金等										
使用料										
使用料以外のその他収入										
(D)収益計										
ネットコスト (C)-(D)		4,196	3,566	3,606	2,877	3,157	4,452	2,984	3,085	3,799

施設名		19 庄西	20 塚原	21 作道	22 片口	23 七美	24 堀岡	25 海老江	26 本江
指定管理料									
指定管理修繕料									
人件費		681	767	943	729	616	745	691	616
報酬		681	767	943	729	616	745	691	616
共済費									
賃金									
正規職員人件費									
施設維持管理費		101	151	103	134	21	994	124	106
修繕費							865		
光熱水費		81	111	62	116		73	91	87
燃料費		21	40	42	18	21	57	33	19
建物管理委託料									
その他の経費									
事業運営費									
業務委託料									
その他物件費等		1,690	1,847	2,403	2,064	1,960	2,076	2,299	1,587
(A)現金収支を伴うコスト計		2,472	2,765	3,449	2,927	2,597	3,815	3,114	2,309
(B)減価償却費		409	869	501	518	402	726	1,018	492
(C)フルコスト (A)+(B)		2,881	3,634	3,950	3,445	3,000	4,541	4,132	2,801
利用料金等									
使用料									
使用料以外のその他収入									
(D)収益計									
ネットコスト (C)-(D)		2,881	3,634	3,950	3,445	3,000	4,541	4,132	2,801

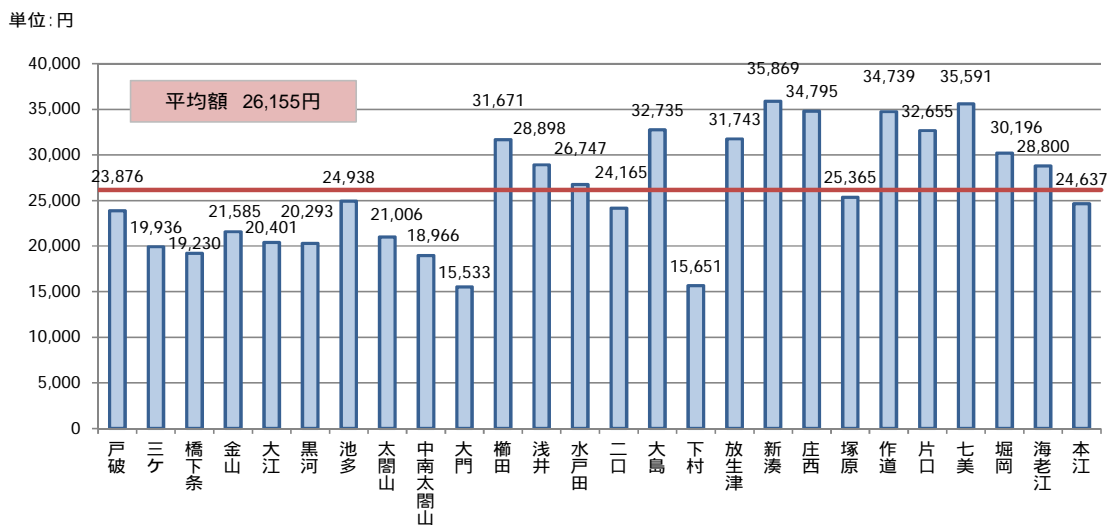
【フルコストの内訳】



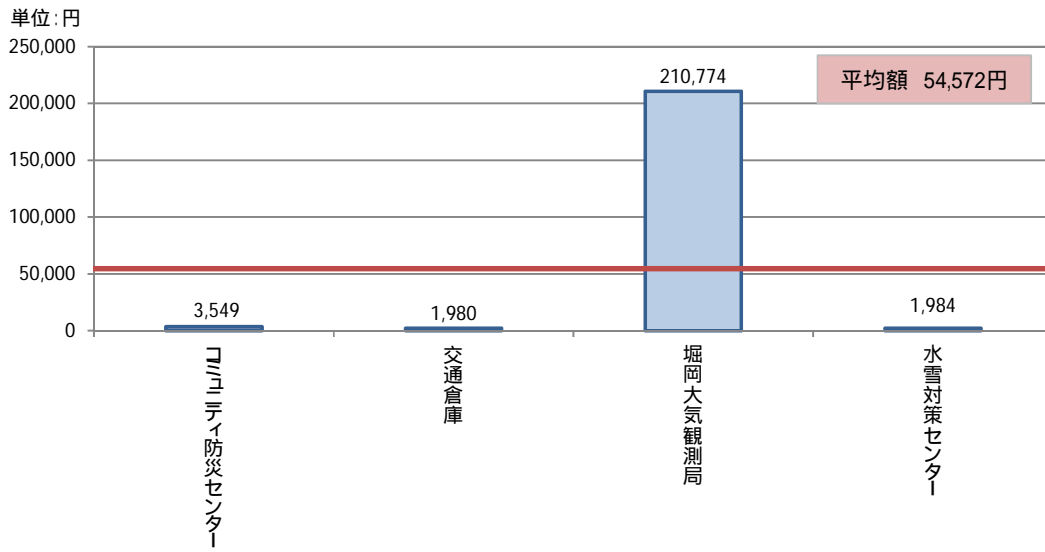
【施設別のフルコスト】



【施設別の延床面積 1㎡当たりのフルコスト】



【施設別の延床面積 1 m²当たりのフルコスト】



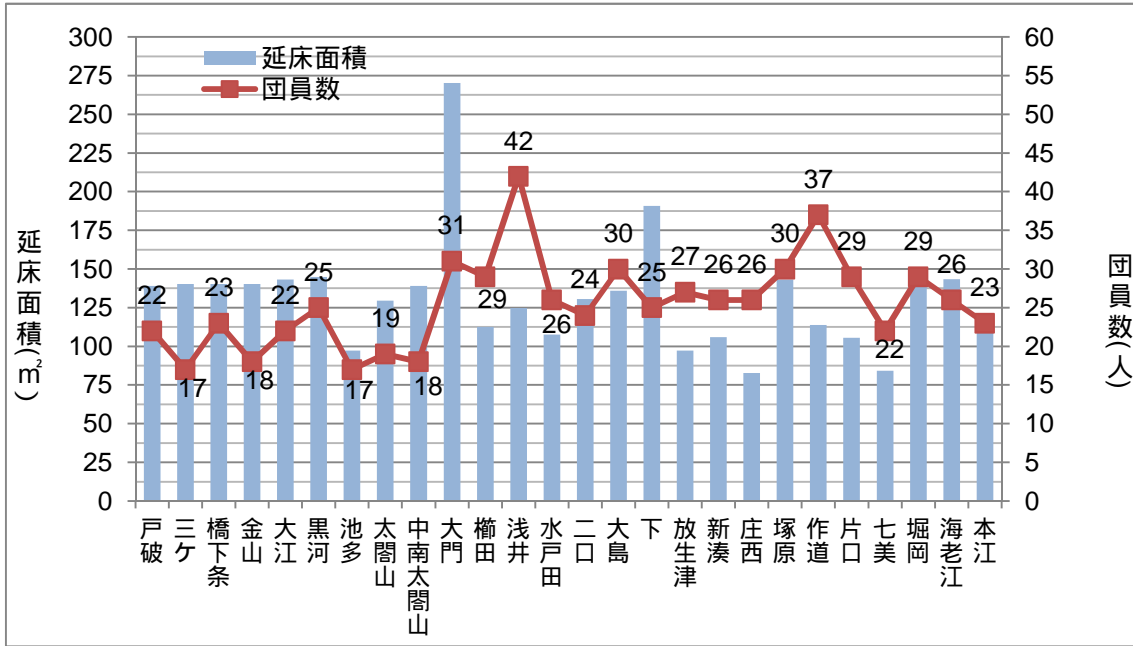
(4) 利用状況分析

平成26年度の施設分類ごとの利用状況は下記のとおりです。

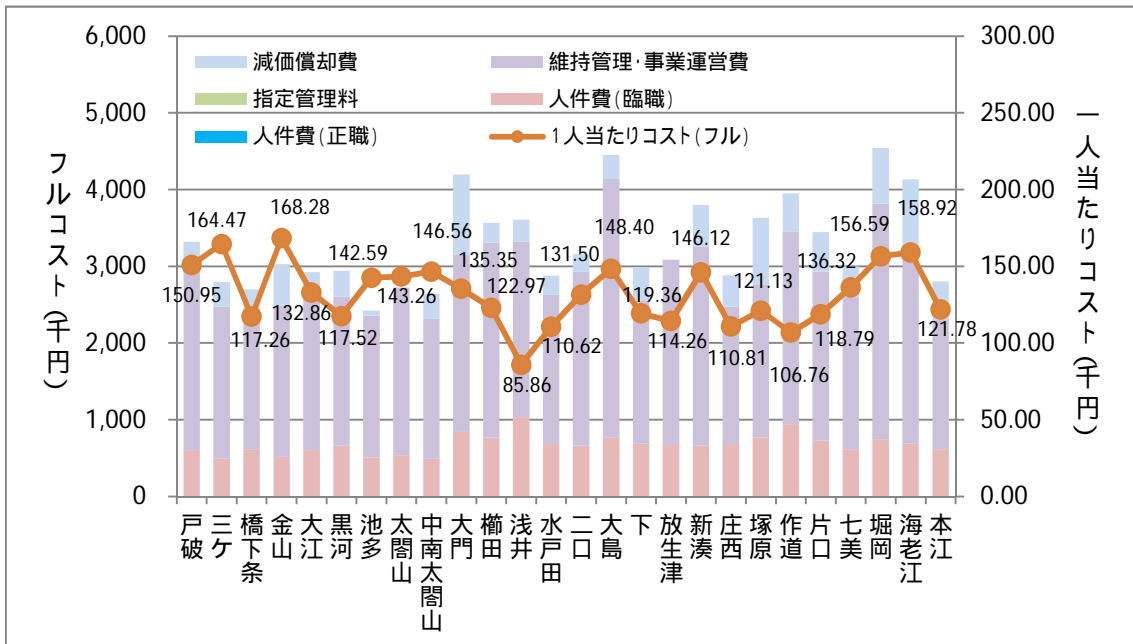
1) 消防分団屯所

消防分団屯所は、消防団員の詰所として活用されているため、団員数で比較しています。大門分団については、旧大門出張所の建物を活用しているため、延床面積が多くなっています。

【延床面積及び団員数】



【1人当たりコスト】



(5) 施設の現状

1) 庁舎

建物状況

- ・ 7 施設中、 3 施設の耐震性の安全確保が為されていない状態です。
- ・ 耐震性能不足である新湊庁舎、小杉庁舎、下庁舎については、各庁舎建物及び跡地の利活用の方向性に基づき取り壊す予定です。
- ・ 耐震性能が確保されている大門庁舎については、子ども子育て総合支援施設として、その他の庁舎は引き続き庁舎として活用していきます。

利用・運営状況

- ・ これまでは、各庁舎に本庁機能を司る部門等を振り分ける分庁舎方式を採用するとともに、窓口サービスを提供する行政センターを置いていました。

コスト状況

- ・ 新庁舎運用開始後の維持管理費の実績は今後明確になりますが、引き続き活用する庁舎を含め、管理コストの抑制に努めていく必要があります。

2) 消防署

建物状況

- ・消防署については、新湊消防署東部出張所が 30 年以上経過しており、大規模改修工事が必要な時期に来ていますが、その他の署所は建替えしてからの経過年数は浅い状況です。
- ・消防屯所は、11 屯所が築 30 年以上（うち 2 屯所新築中）、9 屯所が築 20 年以上（築 20～29 年）経過しています。

利用・運営状況

- ・消防署所は、火災・救急・救助等の災害に対し、被害を最小限にとどめるため迅速的確に対応し、市民の大切な身体・生命・財産を守るためにバランスよく配置されていることから、この状況を継続していく必要があります。

（参考）平成 25 年 救急出場時の現場到着所要時間及び病院収容所要時間（平均）

【H25】	現場到着所要時間	病院収容所要時間
射水市平均	6.4 分	29.7 分
富山県平均	6.9 分	29.9 分
全国平均	8.5 分	39.3 分

- ・消防分団は中・南太閤山分団を除いて各地域振興会と同様の単位で組織されており、災害時の消火・救急・救助活動の拠点としての屯所は、現行保有数を維持していく必要があります。

コスト状況

- ・消防署所は、24 時間常時稼働していることから、引き続き経費節減に向けての取組を継続していくことが必要です。